

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2016年 8 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 7 月 の 山 行 計 画 (追加) 》

No. 3, 267 高妻山 < A > L 神戸千賀子

7月16日(土) JR長野駅13:00集合。13:33発のバスで戸隠キャンプ場へ向かいます。キャンプ場着15:00(幕営)たき火でキャンプします。(テント泊)

7月17日(日) 6:00歩き出し-2時間10分-不動避難小屋-2時間30分高妻山-ピストンでキャンプ場へ戻る。(テント泊)

歩程：8時間+2時間……10時間 16:00キャンプ場着。

地図：2.5万図“高妻山” 昭文社“妙高・戸隠”

7月18日(月・祝) 周辺ハイキング、のちテント撤収。善光寺にお参りして帰る予定。

費用：約14,000円(ジパング及び長野駅からキャンプ場までは3日間有効のフリーパス利用)

申し込み：7月10日(日)までにTEL、FAXでリーダーへ。

備考：2泊3日のテント山行です。7月17日(日)が雨天予報の場合は中止します。高妻山へは日帰り装備で登ります。

No. 3, 268 月夜見沢前半 < B > L 五十嵐知也

7月30日(土) 6:57立川=7:34武蔵五日市7:39(バス)=8:40藤倉歩き出し-15分落合橋入渓点-W.W.1時間40分林道終点-W.W.1時間30分二俣-W.W.1時間林道終点-30分落合橋-15分藤倉=(バス)武蔵五日市

歩程：5時間10分(W.W.4時間10分)+1時間30分……6時間40分

地図：2.5万図“猪丸、奥多摩湖”

費用：約2,500円

申し込み：7月26日(火)までにCメールでリーダーへ。

備考：W.W. はウォーターウォーキング（沢歩き）の略語です。

## 《 8 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 269 乗鞍岳と周辺の滝巡り < C > L 佐藤ツヤ子

梅雨明けの猛暑から逃れて涼を求め、短時間で 3,000m の頂上に立てる乗鞍岳と、バスを降りたら直ぐ傍にコマクサや高山植物に出合え、滝に暑さを忘れ、夜は温泉で至福の時を味わいに行きませんか？

7月31日（日）22：30 毎日新聞社（地下鉄東西線竹橋）発（1階）夜行バス

8月1日（月）5：00 頃平湯温泉着。付近で朝食後「平湯大滝」見物（日本の滝百選）所要時間約1時間。7：40 平湯温泉＝（バス）8：40 豊平。不要の荷をロッカーに預け、乗鞍岳登山組と湿原等で高山植物観賞組に分れる。登山組約3時間30分。合流後、豊平14：05＝休暇村14：49 乗鞍国民休暇村（泊）TEL0263-93-2304

歩程：約1時間＋約3時間30分

8月2日（火）8：06 休暇村＝8：15 三本滝 8：30 歩き出し、三本滝（日本の滝百選）を見、「子リスの経」から夜泣峠を経て一の瀬園地を歩き一旦休暇村の宿に立ち寄り預けた荷を受け取って善五郎の滝を見て宿に行く。御嶽の湯「みたけ荘」（すずらん小屋近く）TEL0263-93-2016

歩程：約5時間

8月3日（水）9時頃歩き出し、見晴峠を経て白骨温泉バス停まで。バスに合わせて希望者は入浴しましょう。白骨温泉＝新島々＝松本（解散）

歩程：2時間30分＋1時間……3時間30分

地図：昭文社“乗鞍高原”

費用：約43,000円

申し込み：7月10日（日）まで

備考：サブザック、8月1日の朝食、昼食持参。2日と3日の昼は宿に頼めます。「日本秘湯を守る会」のスタンプ帳を持っている方は持参して下さい。毎日新聞社のバス予約 TEL 03-3206-5346

No. 3, 270 御岳山～<sup>うなさわ</sup>海沢三滝めぐり < B > L 大塚康彦

8月6日(土) 6:46=新宿発ホリデー快速おくたま1号=7:15立川=8:06御岳駅 バス、ケーブル利用 9:00歩き出し-25分御岳山(レンゲショウマ)-10分分岐-1時間10分大檜峠-30分海沢園地-海沢三滝めぐり(1時間10分)-1時間10分奥多摩駅(駅まで車道歩きです)

歩程: 4時間35分+1時間……5時間35分

地図: 2.5万円 “武蔵御岳” 昭文社 “奥多摩”

費用: 約3,000円

申し込み: 8月4日(木)までに電話、FAX, SNSでリーダーへ。

### No. 3, 271 京浜運河から中央海浜公園ウォーキング L 中神琳枝

潮風の涼風を期待して運河沿いの緑道を歩く。

8月7日(日) 10:00京急線新馬場駅北口集合。新東海橋、ふれあい橋、京浜運河、品川埠頭、八潮橋、中央海浜公園、自然観察舎、大田スタジアム

歩程: 2時間50分+1時間40分……4時間30分 14:30大田スタジアムバス停に着く。バスで大森駅へ。

地図: 2.5万円 “東京南部”

費用: 約700円(品川起点)

申し込み: 8月5日(金)までにリーダーへ。

### No. 3, 272 秋田駒ヶ岳～表岩手縦走 <A> L 神戸千賀子

8月東北の山はお花畑に変身します。花のガイド本を持って出かけましょう。のんびりの山行計画です。

8月10日(水) 東京発6:45(はやて・こまち)=9:56田沢湖駅10:05発バス=11:05八合目着 歩き出し-1時間アミダ池避難小屋-小屋で昼食後2時間秋田駒ヶ岳ピストン 16:00小屋着(泊)

歩程: 3時間+30分……3時間30分

8月11日(木・祝) 7:00歩き出し-3時間乳頭山-2時間30分滝の上温泉滝の上温泉泊(一泊二食付) 13:30温泉着

歩程: 5時間30分+1時間……約6時間30分

8月12日(金) 8:00歩き出し-5時間大深岳-30分大深山荘着 14:30山荘着

歩程: 5時間30分+1時間……約6時間30分

8月13日(土) 7:00歩き出し-1時間20分ケイソ森-2時間10分モッコ岳-30分藤七温泉バス停 解散12:00

歩程: 4時間+1時間……約5時間

**地図**：昭文社“八幡平”

**費用**：約 40,000 円

**備考**：往復 J R 利用（往路はジパングが使えます）、2 日目は温泉宿泊です。（宿は未定）。避難小屋泊の装備、食料を準備する事。殆どアップダウンがないので大きな荷物でも困難なしでしょう。解散後は J R バスで盛岡又は八幡平へ出られます。

**申し込み**：7 月末までにリーダーへ。

**No. 3, 273 白谷沢 ( W. W. ) < B > L 五十嵐知也**

**8 月 13 日 ( 土 )** 6 : 54 池袋発西武線 = 7 : 23 所沢 = 7 : 47 飯能 = (バス) 8 : 00 = 8 : 40 さわらびの湯 8 : 40 歩き出し - 50 分白谷沢入渓点 - W. W. 1 時間林道 - 1 時間棒の折山 - 1 時間 45 分さわらびの湯 = (バス) 飯能

**歩程**：4 時間 35 分（遡行は 1 時間）+ 1 時間 25 分……6 時間 14 : 40 さわらびの湯に着く。（希望者は一浴）

**地図**：2.5 万円 “原市場”

**費用**：約 2,500 円

**申し込み**：8 月 9 日（火）までに C メールでリーダーへ。

**備考**：W. W. はウォーターウォーキング（沢歩き）の略語です。

**No. 3, 274 小田原付近のウォーキング L 飯田隆一**

暑い時のウォーキングは一寸辛いかもしれませんね。

**8 月 17 日 ( 水 )** 8 : 04 新宿発小田急線急行小田原行 = 8 : 43 町田 = 9 : 30 小田原 9 : 32 = 9 : 36 箱根板橋 9 : 45 歩き出し - 10 分香林寺と松永記念館 - 15 分城山公園 - 25 分駒形水車 - 10 分めだかの学校 - 15 分小田原城跡外郭土塁跡 - 15 分小田原駅 - 10 分会食場所

**歩程**：1 時間 40 分 + 2 時間……3 時間 40 分

**地図**：当日参加者にお渡しします。

**費用**：約 4,000 円（交通費約 2,000 円 + 昼食代約 2,000 円）

**申し込み**：8 月 13 日（土）までに電話、FAX, SMS でリーダーへ

**備考**：東海道線で来られる方は 9 : 30 に小田急線小田原駅前方待合室で合流。小田原駅では乗り換え時間が少ないのでトイレは早めに済ませておいてください。昼食は会食とします。

**No. 3, 275 箱根 明星ヶ岳から塔ノ峰 < C > L 高橋輝男**

**8 月 21 日 ( 日 )** J R 小田原駅改札口前 8 : 30 集合 8 : 45 湖尻・桃源台行バ

ス＝9：20 宮城野橋 9：30 歩き出し－1時間20分明星ヶ岳－1時間30分塔ノ峰－50分塔の沢－20分箱根湯本駅

歩程：4時間＋1時間30分……5時間30分 15：00 箱根湯本駅に着く。

地図：2.5万図“箱根、関本”

費用：約1,200円（小田原記算）

申し込み：8月19日（金）までにリーダーへ。

備考：小田急急行6：51 新宿＝8：25 小田原（880円）、JR品川7：10 熱海行＝8：26 小田原（1,320円）

No. 3, 276 楡形山 < B > L 飯田隆一

8月27日（土）7：00 新宿発松本行（スーパーあずさ1号）＝8：28 甲府＝（タクシー約45分）北尾根登山口 9：20 歩き出し－40分みはらし平－40分もみじ平－50分アヤマ平－25分裸山－1時間奥仙重－35分祠頭－1時間20分県民の森駐車場

歩程：5時間30分＋1時間30分……7時間 16：20 県民の森駐車場に着く。タクシーで甲府駅へ。

地図：2.5万図“夜叉神峠”

費用：約7,500円

申し込み：8月24日（水）までに電話、FAX、SMSでリーダーへ。

備考：

## 《 5 月 の 山 行 報 告 》

No. 3, 247 滝子山 < B >

パーティ：女性名4名、男性1名 計5名

5月12日（木）晴。笹子駅から東へ行き中央線の線路から稲村神社の横を通り東名高速をくぐる。寂こう苑前から山道に入った。おそ沢の東の尾根を登り林道に出た。前に東京ハイキングの19名のグループが歩いていて、中央線に乗っていなかったのではと交通機関を聞くと高速バスを寂こう苑の近くのバス停で下りたとの事。我々のグループは会話が多いが19名のグループは静かである。段々と岩っぽくなってきて浜立尾根が近い。コイワカガミが群生して咲いていた。浜立尾根に出た所で昼食とした。富士山がきれいに見え、雪をかぶった南アも見えていた。荷物を置いて滝子山を往復。山頂には多くの登山者が休んでいた。浜立尾根を下

る人はいないようだ。浜立山(1,482m)は山名札がなければ判らない位目立たない山頂である。すこし下ると尾根上に通せんぼの枝が積まれていた。左に赤テープがあったのでこの尾根に入った。所々に出てくる古い赤テープをたよりに下り960m位から境界見出標が出てきたのでそれに従った。このコースも歩いている人が居るようだが多くはないし時々尾根の乗り換えがあり易しくは無い。林道に出てみると大分東寄りに下りたことになる。道証地蔵を通り今朝の道に出て笹子駅に到着。最後まで皆さんは元気が良かった。当初の浜立尾根は尾根上の通せんぼの先であったと思うが、今回歩いたコースも浜立尾根と言っても良いかもしれない。

笹子駅歩き出し 8:35—寂しょう苑 9:15—笛駒線 83号鉄塔 9:25—林道 9:50—浜立尾根分岐 12:05~30—滝子山 12:45—浜立山 13:40—林道 16:00—笹子駅 16:35  
(飯田 記)

### No. 3. 248 愛宕神社から金比羅山 < C >

パーティ：女性7名、男性3名 計10名

5月15日(日)晴。愛宕神社から尾根道になる。四等三角点金属標、青梅市基準点と見つけられずに尾根を登り切ったその先で、金比羅尾根縦走路に突き当たってしまう。引き返して2.5万図の468m点(高度計で計測)を確認する。木の枝に「金比羅山」のプレートがかかっていた。琴平神社から樽沢林道への下降点を探して2度踏み跡に入ってみたが、ハッキリとせず縦走路に戻った。予定していた地点よりだいぶ下った所に「樽集落」への道標が有り、下って樽沢林道に出てシャガ群落地に向かった。金比羅山のツツジ、樽沢のシャガ、共に盛りを過ぎてしまっていたのが残念だったが、今を盛りと咲いている小さな花々を目にする事ができて良かった。駅近くのそば店「魚鶴」で反省会。

歩き出し 9:35—愛宕神社 10:00~10—335m点 10:30—金比羅山 11:40~12:30—琴平神社 12:45—樽沢への分岐 13:50—シャガ群落地 14:20~40—「魚鶴」 15:10 解散  
(高橋(輝)記)

### No. 3, 249 入山尾根から舟子尾根 < B >

パーティ：女性2名、男性2名 計4名

5月15日(日)晴。朝は少し寒かったが、昼には夏日となった。このルートは5年程前に歩いたが、かなりルートファウンディングに苦労した。何であんなに苦労したのか分らない位今回は簡単だった。松浦ガイド本のルートを逆に歩くとかなりむずかしくなる。教科書通りではないから一段と地図読み能力が要求されるのだ。

快調に歩き、入山の採石場上部に着いた。日曜日なのに作業中の人が出て、この先は危険なので歩くなとのこと。車で下の採石場事務所まで強制送還されてしまった。以前は問題なく歩いたが（作業中の人もいなかった）事故でもあったのだろうか。やむをえず後半の舟子尾根は諦めて今熊山に登り五日市に出てやろうと考えた。しかし車道を歩くとなんとバスがいるではないか。朝乗ったバスの終点であった。バスは1時間に1本。バスを見てすっかり戦意喪失、高尾駅付近でビールでも飲もうと意見が一致した。ビールを飲みそばを食べ、今度は高尾山ケーブル乗り場のセッコクという花（桜木に着生する蘭の一種）を観に行くことになった。見事に開花し満開のセッコクを觀賞して帰途についた。

御屋敷バス停 8:45 - 琴平神社 9:15 - 向山 10:00 - 536m点 10:40 - 採石場上部 11:30 - （車で事務所へ） - 美山町バス停 11:50 （五十嵐 記）

### No. 3, 250 鎮守の杜から比良の丘ウォーク

パーティ：女性5名 計5名

5月22日（日）晴。糍谷から歩き出す。牛の鳴き声が聞こえる牧歌的な道・深閑とした雰囲気の中にある八幡神社・杉の葉で作った大きなトトロの人形がある八幡湿地・森の台地に鎮座する山の神神社・見晴らしのよい比良の丘・花の多い金仙寺・頭上に小鳥のさえずりが聞こえるとトトロの森・山道の登り下りがある和幸の森・野鳥や植物が観察できる森と歩く。ボーイスカウトの団体が登ってきた。メンバーが声をかけると元気な大声が返ってきた。下りて行くと「ふれあい湿地」に着くが水の流れはない。山道を下り住宅地に出て広いケヤキ並木を進みバス停に向かう。昨日は120名の団体ウォーキングがあり賑やかだったと地元の人が話していました。今日は静かな森を楽しめました。

糍谷バス停歩き出し 10:00 - 比良の丘 10:40 - 金仙寺 11:05 ~ 12:05 - ふれあい湿地 12:55 - 芸術総合高校入口バス停 13:29 （中神 記）

### No. 3, 251 筑波山 < B >

パーティ：女性13名、男性2名 計15名

5月22日（日）快晴。神社入口を10:00に歩き出す。つくば神社にお参りをし、途中で小休止（10:50~11:00、11:20~30）を2回取る。天気が良いので登山者が多く渋滞し、思う様に前へ進めない。昼食は男体山で数名、それ以外の人はずぐ下のベンチでとバラバラになった。男体山頂上13:25、此処は混んでいるので注意しながら御幸ガ原へ降りる。トイレ休憩後女体山へ向かう。関東平野の展望を楽しむ。Sさんが少し疲れ気味なのでトップを神戸さんにお願ひし、Lが付き添いロープウェイで下山。残りの13名組は駐車場に13:32着。14:00の

バスでつくば駅へ。解散。皆さん御協力ありがとうございました。

歩き出し 10:00—つくば神社 10:15—途中 2 回休憩—昼食 12:50~13:15—男  
体山頂上 13:20~25—女体山 14:00 14:20 にロープウェイ組と歩き組に分かれ  
る。駐車場 15:32 着。 (河野 記)

### No. 3, 252 女峰山~大真名子山 < A >

パーティ：男性 計 2 名

5月21日(土)晴。晴天続きの週末なので浅草 6:20 発の電車は満員で日光  
まで座れない人がいた。東武日光より滝尾神社下までタクシーで行き石畳道奥の  
行者堂の横から山道に入った。木立の中なので陽に照らされず助かる。「殺生禁  
断境石」「稚児ケ墓」を通過。一つ一つに話せば長い物語がついてくるらしい。  
やがて笹原となりツツジ、ミツバツツジが満開で素晴らしい。咲き誇る花は見事  
なのに見る人もいないのは残念だが我々は大満足である。ハルゼミの鳴き声も耳  
にやさしく響き荷物の重さを忘れさせてくれる。水場入口(水は涸れていた)、  
水呑あたりから今度は白ヤシオが延々と続く。高度が上がりガレ場を通ると黒岩  
(遥拝石)になり、勾配がきつくなり辛くなってきた。箱石金剛を通り勾配がゆる  
るんでしばらくで唐沢小屋に到着した。水場に行き水を汲んでくる。女峰山の冷  
水と云うだけあり素晴らしくうまい。小屋は 12 名位の川崎市のパーティが宴会を  
していた。

滝尾神社下歩き出し 8:50—殺生禁断境石 9:30—稚児ケ墓 10:10—水場入口  
10:55—水呑 11:15—白樺金剛 11:25—中食 11:45~12:15—八風 12:45—黒  
岩 13:05—箱石金剛 14:25—唐沢小屋 15:05

5月22日(日)晴。昨夜の宴会組は寝ているが我々は出発。不動像の脇からコ  
メツガ林を経てハイマツの茂みを急登すると女峰山の頂上である。360 度の眺望。  
遠く皇海山や燧ケ岳が見える。会津駒ケ岳にはまだ雪があった。帝釈山へはやせ  
尾根なので注意して歩く。途中専女山というピークがあり帝釈山でもう一度展望  
を楽しむ。遠くに薄いモヤが掛かっているので富士山は見えない。富士見峠まで  
の下りは長い。沢筋には所々に残雪があった。この縦走中は時々登山者に会うが  
富士見峠にも 1 名いた。この先はガレ場で足元が崩れるので慎重に行き無線反射  
板の先に小真名子山の頂上に着いた。祠と青銅像があった。鷹ノ巣までまた急坂  
を下りきって登りに入った。やっと最後の頂上である大真名子山に着く。少し雲  
が出てきたが全く天気の崩れそうな様子はない。長々と下り志津越えに着くと車  
が止められない様に大きな石が元駐車場をふさいでいた。志津小屋に入りゆっく  
りと休む。あとは三本松バス停迄舗装道路を歩き、観光客と共にバスで駅に向か  
った。

唐沢小屋 5:05 発—女峰山 5:50—専女山 6:15—帝釈山 6:30—富士見峠 7:25—小真名子山 8:50—鷹ノ巣 9:25—大真名子山 10:35—志津越え 12:00~40—三本松バス停 14:25 14:27 のバスに間に合った。(飯田 記)

### No. 3, 253 檜洞丸 < B >

パーティ：女性 5 名、男性 1 名 計 6 名

5月19日(木) 晴、湿度 25%、風さわやか。今年はつつじの当り年との事で例年の倍、咲いている感じです。1,350mより白ヤシオの白、三葉つつじのピンクで視界が全て染まっています。山頂の花はまだでした。熊笹ノ峰から鎖場、岩に気を付けながらゆっくり歩きました。風にゆれて咲く白とピンクの花が、しだいにピンクの方が多くなりながら、小筈を越えてもなお続いていました。明るい内に下山でき、とても幸せな一日でした。

西丹沢自然教室歩き出し 9:45—ゴウラ沢出合 10:40~50—昼食 (1,400m付近) 12:35~13:00—檜洞丸 13:40~55—熊笹ノ峰 14:30—犬越路 16:25~40—用木沢出合 17:45—西丹沢然教室 18:25 (山田 記)

## 《 お 知 ら せ 》

☆ 9月の山行予告

9月後半 蓼科山 < B >

L 飯田隆一

☆ No. 3, 262 尾瀬鳩待通り~尾瀬ヶ原の7月3日(月) バスタ新宿 20:00 発の時刻が間違っていました。申し訳ありませんでした。正しくは 22:00 発です。

☆ No. 3, 260 塔ノ岳~宮ヶ瀬 < A > は都合により中止します。

☆ 8月の役員会は8月3日(水) 練馬区役所 19階 1906室 18:00~20:00 です。

☆ 9月の山行計画及び山行報告を6月30日(木)までに飯田まで提出して下さい。